

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防署 第3警備課		担当課長名	福井 晶一
(※)第2期実施計画の事業名	消防車両管理事業		財務会計上の事業名	消防車両管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3021	1	財務会計上の短縮番号	5455
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第2節消防・救急救助体制の強化		
	項目	項目1消防体制の充実・強化・広域化		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	火災等災害に対する迅速な対応
事業の対象 (誰を、何を)	消防自動車、高規格救急車等
事業の手段・方法 (どのように)	消防自動車、高規格救急車等の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	消防組織法第6条

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26		
事業費(千円)		11,029	11,229	11,255		11,572		100.2%		
主な内訳	燃料費	5,053	4,993	4,590		4,788		91.9%		
	修繕料	4,789	4,731	5,235		5,282		110.7%		
	設備保守点検委託料	602	619	619		619		100.0%		
人件費(人・千円)		11.00	82,650	10.50	79,800	11.60	87,160	13.45	99,530	110.5%
内訳	正職員	10.25	79,950	10.00	78,000	11.35	86,260	13.45	99,530	113.5%
	再任用短時間勤務職員	0.75	2,700	0.50	1,800	0.25	900		0	50.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		93,679	91,029	98,415		111,102		108.1%		
財源	国・府支出金							-		
	地方債							-		
	その他()							-		
	うち受益者負担 B							-		
	一般財源 C	93,679	91,029	98,415		111,102		108.1%		
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%		100.0%		100.0%		
受益者負担率 B÷A								-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	車両の保守点検業務
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消防組織法第6条により市が行う事業のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防車両の維持管理	台	25	26	27	27	27
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		災害即応体制継続のための車両維持管理ができた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	法定点検等の他に、毎日の運行前点検、週期特別点検の実施により、災害即応体制の継続が効率的にできたが、車両の使用頻度に比例して費用が増加している現状を考えると、日常管理の徹底が必要となる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	災害即応体制継続のため、車両の維持管理は必要不可欠であるが、車両の使用頻度に比例して費用が増加している現状を考えると、より細かな日常管理の徹底による費用の抑制が必要である。	
現在抱える課題と対策	課 題	車両の使用頻度に比例して費用が増加している。
	対 策	より細やかな日常管理の徹底による費用の抑制が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	災害即応体制継続のため、車両の維持管理は必要不可欠であるが、車両の使用頻度に比例して費用が増加している現状を考えると、より細かな日常管理の徹底による費用の抑制が必要である。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防署第1警備課		担当課長名	大西 文夫	
(※)第2期実施計画の事業名	通信機器管理事業		財務会計上の事業名	通信機器管理事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3021	2	財務会計上の短縮番号	5460	
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第2節消防・救急救助体制の強化			
	項目	項目1消防体制の充実・強化・広域化			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	迅速、的確かつ効果的な防災活動を行う。
事業の対象 (誰を、何を)	消防指令センター運用(車載無線含む)
事業の手段・方法 (どのように)	通信機器の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	消防組織法第6条

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26		
事業費(千円)		26,576	15,895	36,487		59,042		229.6%		
主な 内訳	通信運搬費	5,130	4,670	829		848		17.8%		
	設備保守点検委託料	10,306	10,601	0		0		0.0%		
	負担金	26	26	35,618		57,683		#####		
人件費(人・千円)		9.95	77,610	9.15	71,370	6.20	47,120	6.00	44,400	67.8%
内 訳	正職員	9.95	77,610	9.15	71,370	6.20	47,120	6.00	44,400	67.8%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		104,186	87,265	83,607		103,442		95.8%		
財 源	国・府支出金							-		
	地方債							-		
	その他()							-		
	うち受益者負担 B							-		
	一般財源 C	104,186	87,265	83,607		103,442		95.8%		
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%		100.0%		100.0%		
受益者負担率 B÷A								-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (外部の専門的知識の活用)
上記の内容	設備の保守点検業務
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	設備の保守点検業務以外は、消防組織法(第6条)により、市が当該市の区域における消防を十分に果たす責任を有しているため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	消防指令センターの維持管理	施設	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	消防指令センターを整備(更新)	施設		1			
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	119番受信件数(年中)	件	7,623	7,299	6,788		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		消防指令センター(車載無線含む)の維持管理、及び豊中市と共同で消防指令センターの整備						
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	消防指令センターの維持管理、及び豊中市と共同で消防指令センターの整備も計画どおり実施、効率性については消防指令センターを2市共同で整備したことにより整備費用の削減が図れた。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	豊中市と共同で消防指令センターの整備(更新)を実施	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	豊中市と消防指令業務の共同運用を開始し、通信機器の維持管理を行う。	
現在抱える課題と対策	課 題	負担金の発生
	対 策	平成27年度以降、負担金(豊中市に支出)が発生するが、共同運用することにより事業総額で経費の削減を図っている。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成27年度より池田市、豊中市消防指令業務共同運用を開始し、消防指令センターの維持管理は基より、共同運用した成果物として豊中市との消防応援体制の更なる迅速化により消防力を強化し、市民の安全、安心を図っている。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防署 第1警備課	担当課長名	大西 文夫
(※)第2期実施計画の事業名	消防水利管理事業	財務会計上の事業名	水利管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3021 3	財務会計上の短縮番号	5465
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち	
	節	第2節消防・救急救助体制の強化	
	項目	項目1消防体制の充実・強化・広域化	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	消防活動が迅速に対応できるようにする。
事業の対象 (誰を、何を)	消火栓
事業の手段・方法 (どのように)	消火栓の点検、維持管理を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	消防法第20条第2項

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)	2,896	2,892	2,892		2,896		100.0%
主な内訳	水道企業会計繰出金	2,896	2,892		2,896		100.0%
							-
人件費(人・千円)	11.00 82,650	10.50 79,800	6.25 46,500	6.40 47,360	59.5%		
内訳	正職員	10.25 79,950	10.00 78,000	6.00 45,600	6.40 47,360	60.0%	
	再任用短時間勤務職員	0.75 2,700	0.50 1,800	0.25 900	0	50.0%	
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-	
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-	
	非常勤職員	0	0	0	0	-	
臨時的任用職員	0	0	0	0	-		
支出合計 A	85,546	82,692	49,392		50,256		59.7%
財源	国・府支出金						-
	地方債						-
	その他()						-
	うち受益者負担 B						-
一般財源 C	85,546	82,692	49,392		50,256		59.7%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A							-
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容	受益者負担がないため						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消防法(第20条第2項)により、消防に必要な水利施設は、当該市がこれを設置し、維持し及び管理しなければならないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消火栓維持管理	基	1,446	1,446	1,449	1,449	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況			<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由			消火栓として良好な状態で維持管理できているため。					
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に 実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついて言及して記入)	活動指標である消火栓の維持管理は良好な状態である。効率性においても1基あたりの繰出金単価の増加もなく推移している。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組 (平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	消防活動が迅速に対応できるように消火栓の維持管理を行う。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	消火栓の維持管理は良好な状態であり、課題はない。
	対 策	現状を維持する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	消防活動の根幹となる消火栓の維持管理をおこない、消防力を維持し、市民の安全、安心に努める。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防署 第3警備課		担当課長名	福井 晶一
(※)第2期実施計画の事業名	消防活動事業		財務会計上の事業名	消防活動事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3021	4	財務会計上の短縮番号	5470
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第2節消防・救急救助体制の強化		
	項目	項目1消防体制の充実・強化・広域化		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	消防活動能力の強化
事業の対象 (誰を、何を)	消防隊員
事業の手段・方法 (どのように)	消防活動の基本となる消防資機材及び個人装備の充実
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	消防組織法第6条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		3,590		6,452		4,986		6,619		77.3%
主な内訳	消耗品費	627		3,506		1,572		1,677		44.8%
	通信運搬費	256		315		113		120		35.9%
	負担金	2,538		2,440		3,058		4,019		125.3%
人件費(人・千円)		15.25	115,800	14.75	112,950	14.65	110,340	13.50	99,900	99.3%
内訳	正職員	14.50	113,100	14.25	111,150	14.40	109,440	13.50	99,900	101.1%
	再任用短時間勤務職員	0.75	2,700	0.50	1,800	0.25	900		0	50.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		119,390		119,402		115,326		106,519		96.6%
財源	国・府支出金	1,257		1,208		1,266		1,744		104.8%
	地方債									-
	その他(雑入)			2,937				260		0.0%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	118,133		115,257		114,060		104,515		99.0%
一般財源比率 C÷A		98.9%		96.5%		98.9%		98.1%		102.5%
受益者負担率 B÷A		0.0%		0.0%						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消防組織法第6条により市が行う事業のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	出動回数	件	496	557	582		
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況				<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				消防活動の強化及び安全管理徹底のため、資器材及び個人装備の新規購入・更新を計画的に実施できた。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか			<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)				
	事業は効率的に実施できているか			<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)				
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)				消防活動の強化及び安全管理徹底のため、資器材及び個人装備の新規購入・更新を効率的に実施できたが、財政状況を鑑み、きめ細やかな更新計画を考慮する必要がある。				

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	消耗品費において、現場外套の新規更新を27年度と同様3着とした。	
現在抱える課題と対策	課 題	消防隊員の安全管理、公務災害防止の徹底。
	対 策	消防隊員の安全管理上、個人装備の更新は必要となるため、きめ細やかな更新計画に基づき実施する。
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	消防活動の強化及び安全管理徹底のため、資器材及び個人装備の新規購入・更新が必要で、厳しい財政状況ではあるが、個人装備充実のため現場外套の更新計画を再考する必要がある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防署第1警備課		担当課長名	大西文夫
(※)第2期実施計画の事業名	救助活動事業		財務会計上の事業名	救助活動事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3021	5	財務会計上の短縮番号	5480
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第2節消防・救急救助体制の強化		
	項目	項目1消防体制の充実・強化・広域化		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	救助業務の多様化や、社会情勢の変化に対応できる救助体制の充実に努める。
事業の対象 (誰を、何を)	救助隊
事業の手段・方法 (どのように)	救助活動の基本となる救助資機材や救助隊員の個人装備を充実する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	消防組織法6、8条・消防法第36条の2

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		782		1,152		887		2,322		77.0%
主な内訳	消耗品費	196		426		283		385		66.4%
	手数料	456		545		347		529		63.7%
	機械器具費							1,199		-
人件費(人・千円)		12.75	99,450	13.00	101,400	11.60	88,160	10.20	75,480	89.2%
内訳	正職員	12.75	99,450	13.00	101,400	11.60	88,160	10.20	75,480	89.2%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		100,232		102,552		89,047		77,802		86.8%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	(大阪国際空港周辺対策基金助成)							840		-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	100,232		102,552		89,047		76,962		86.8%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		98.9%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消防組織法(第6条)により、市が当該市の区域における消防を十分に果たすべき責任を有しているため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	救助出動	回	112	88	85	100	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		救助資機材、及び救助隊員の個人装備を定期的に更新し、救助体制の充実に努めているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	活動指標である救助出動を確保するため、救助資機材、及び救助隊員の個人装備を定期的に更新し、一定の効果が得られている。効率性においても事業費の大幅な増加もなく推移している。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	救助活動の基本となる救助資機材や救助隊員の個人装備を充実する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	救助隊員の安全管理
	対 策	救助隊員の安全を確保するため個人装備の充実を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	救助活動の基本となる救助資機材や救助隊員の個人装備を充実することで、救助業務の多様化や、社会情勢の変化に対応した救助体制を図り、消防力を強化し、市民の安全、安心に努める。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防署 第1警備課	担当課長名	大西 文夫
(※)第2期実施計画の事業名	消防団車両管理事業	財務会計上の事業名	消防団車両管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3021 6	財務会計上の短縮番号	5565
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち	
	節	第2節消防・救急救助体制の強化	
	項目	項目1消防体制の充実・強化・広域化	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	火災等災害に対する迅速な対応
事業の対象 (誰を、何を)	消防団消防自動車
事業の手段・方法 (どのように)	消防団消防自動車の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	消防組織法第6条

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		924		1,668		1,532		1,876		91.8%
主な内訳	燃料費	108		260		156		235		60.0%
	修繕費	513		615		523		800		85.0%
	機械器具費	114		211		292		238		138.4%
人件費(人・千円)		7.50	55,350	7.25	54,450	1.65	11,540	1.80	13,320	22.8%
内訳	正職員	6.75	52,650	6.75	52,650	1.40	10,640	1.80	13,320	20.7%
	再任用短時間勤務職員	0.75	2,700	0.50	1,800	0.25	900		0	50.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		56,274		56,118		13,072		15,196		23.3%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	56,274		56,118		13,072		15,196		23.3%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
	上記の内容	受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消防組織法第6条により市が行う事業のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		消防団車両の維持管理	台	8	8	8	8	8
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	火災等災害に対する迅速な対応のための消防団車両の維持管理ができた。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	火災等災害に対する迅速な対応のため、消防団車両の維持管理が効率的にできているが、車両の維持管理費の増加が見込まれるため、日常管理の徹底による費用の抑制を考慮する。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	車両の維持管理費の増加が見込まれるが、より細かな日常管理の徹底により費用の抑制につなげる。	
現在抱える課題と対策	課 題	車両の維持管理費の増加が見込まれる。
	対 策	日常管理の徹底により、費用の抑制につなげる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	車両の維持管理費の増加が見込まれるが、より細やかな日常管理の徹底により費用の抑制につなげる。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防本部 警防課		担当課長名	源 克巳
(※)第2期実施計画の事業名	消防車両等整備事業		財務会計上の事業名	消防車両等整備事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3021	8	財務会計上の短縮番号	5617
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第2節消防・救急救助体制の強化		
	項目	項目3救急体制の充実と救急需要への対応		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	火災等災害に対する迅速な対応及び救急需要における病院前救護体制の充実・強化
事業の対象 (誰を、何を)	消防車両、消防資機材、救急救命用資機材
事業の手段・方法 (どのように)	消防車両、高規格救急車の更新整備及び消防活動の基本となる資機材の充実強化
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその他	消防法第1条、消防組織法第6条、消防力の整備指針

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26					
事業費(千円)		39,137	28,437		72.7%					
主な内訳	機械器具費		13,832	9,321	67.4%					
	自動車購入費		25,305	19,116	75.5%					
					-					
人件費(人・千円)	0.00	0	3.00	2,660	0.35	2,660	0.00	0	11.7%	
内訳	正職員		0	3.00	2,400	0.35	2,660		0	11.7%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
		0		0		0		0	-	
臨時の任用職員		0		0		0		0	-	
支出合計 A		0	62,537	31,097		0		0	49.7%	
財源	国・府支出金			11,588						-
	地方債			23,200	8,500					36.6%
	その他()			9,557	1,100					11.5%
	うち受益者負担 B									-
一般財源 C		0	29,780	9,909			0		33.3%	
一般財源比率 C÷A			47.6%	31.9%					66.9%	
受益者負担率 B÷A									-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内 容	単 位	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (予定)	目標値 (H30)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	車両更新台数	台	-	1	1	-	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	火災件数(年中)	数	21	21	23	-	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	救急件数(年中)	数	5,328	5,263	5,262	-	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	その他(年中)	数	587	630	620	-	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	現有消防力の確保と市町村の消防責任の履行ができたため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	現有消防力の維持と救急需要の増加とニーズに応じた病院前救護体制の充実・強化と災害に対する迅速・的確な対応を行なうことが出来たため						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	Nox・PM法の不適合車両の更新は完了し、車両の装備についても充実した。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	消防法第1条に規定する消防の目的の遂行と市民の安全・安心の確保	
現在抱える課題と対策	課 題	救急需要の増加による救急車、救命資機材の短期間の老朽化と消防車両等の更新時期
	対 策	使用頻度、修理状況を見極めながら、更新計画順位を検討
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	安定した消防力の維持と迅速・的確な病院前救護体制の維持・継続	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防本部 総務課		担当課長名	金井 博司
(※)第2期実施計画の事業名	消防庁舎管理運営事業		財務会計上の事業名	消防庁舎管理工事
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3021	10	財務会計上の短縮番号	5616
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第2節消防・救急救助体制の強化		
	項目	項目1消防体制の充実・強化・広域化		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	防災拠点の維持管理
事業の対象 (誰を、何を)	消防本部(署)庁舎、及び細河分署庁舎
事業の手段・方法 (どのように)	消防庁舎の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	消防組織法第6条(市町村の消防に関する責任)

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)						10,606		10,000		-
主な内訳	請負費					10,606		10,000		-
										-
人件費(人・千円)		0.00	0	0.00	0	0.25	1,900	0.30	2,220	-
内訳	正職員		0		0	0.25	1,900	0.30	2,220	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		0		0		12,506		12,220		-
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	0	0		0	12,506	12,220		12,220	-
一般財源比率 C÷A						100.0%		100.0%		-
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消防組織法第6条(市町村の消防に関する責任)

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防庁舎の維持管理	ヶ所	2	2	2	2	
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		庁舎の老朽化に伴い、修繕が必要と思われる箇所が多くあり、優先順位を付けて修繕しているため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	庁舎の老朽化に伴い、修繕が必要と思われる箇所が多くあり、優先順位を付けて修繕しているため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	消防本部庁舎4階トイレ及び立配管の改修	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	消防本部庁舎2階及び3階トイレの改修	
現在抱える課題と対策	課 題	庁舎の老朽化に伴い、修繕が必要と思われる箇所が存在する
	対 策	優先順位を付け順次修繕していく
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	消防本部及び細河分署庁舎の大規模な改修を実施する必要がある。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防本部予防課		担当課長名	杉本 二三男	
(※)第2期実施計画の事業名	予防活動事業		財務会計上の事業名	予防活動事業	
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3022	1	財務会計上の短縮番号	5485	
総合計画の体系	章	第3章人・環境にやさしい安全・安心なまち			
	節	第2節消防・救急救助体制の強化			
	項目	項目2高齢者世帯を中心とした住宅防火対策			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	市民生活の安全性の向上が図られる
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	防火対象物、危険物施設及び保安3法施設の立入検査、高齢者宅等の住宅防火診断及び住宅用火災警報器の設置促進を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその他条項	消防法第1条、第4条、第8条、第16条の5、火薬類取締法第45条の37、高圧ガス保安法第62条、液化石油ガスの保安に関する法律第83条

2 事業費等

区分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		168		170		193		312		113.5%
主な内訳	消耗品	167		169		189		300		111.8%
	負担金	1		1		4		12		400.0%
人件費(人・千円)		4.00	31,200	7.00	46,200	4.30	27,730	4.30	27,070	61.4%
内訳	正職員	4.00	31,200	5.00	39,000	3.30	25,080	3.30	24,420	66.0%
	再任用短時間勤務職員		0	2.00	7,200	0.50	1,800	0.50	1,800	25.0%
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0	0.50	850	0.50	850	-
支出合計 A		31,368		46,370		27,923		27,382		60.2%
財源	国・府支出金	168		170		193		312		113.5%
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	31,200		46,200		27,730		27,070		60.0%
一般財源比率 C÷A		99.5%		99.6%		99.3%		98.9%		99.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	防火管理者講習会
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	委託により上記の効果は見込まれるものの、職員自らが講師を行うことで経験、スキルアップ等の効果が望まれると共に、地域特性に即した講義内容が実施可能であることから、従来どおりの運用が好ましいと見做す。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指標	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	査察(防火対象物)	回	309	410	317	300	300
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	査察(危険物・保安3法)	回	139	116	99	100	100
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	防火管理者講習会	回	1	1	2	1	1
	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	住宅防火診断(訪問診断)	回	10	12	13	20	40
☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	住宅用火災警報器設置率	%	77	76	83	85	100	
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		国・府からの各種照会の増加や保安3法権限委譲に伴う事務量の増加。また、従来よりも積極的に高度な違反是正が求められるようになったため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		査察に関しては件数重視ではなく、より火災の危険性が高い消防法違反対象物への違反是正の強化。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	火災件数の減少等、一定の成果を得られており、本年度も同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題とその対策	課題	住宅用火災警報器の設置率向上及び既設機器の維持管理。また、消防法違反対象物への違反是正の強化。
	対策	住宅用火災警報器については、各種イベント等を活用して設置・維持管理を継続的に啓発。違反是正強化については、職員のスキルアップと効果的な体制作りを実施。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	市民の安心・安全を守るため、火災予防の充実強化は不可欠であることから各事業は継続していく必要がある。事務量の増加に対しては事務効率の向上を図るとともに、特に査察に関しては本市でも平成30年4月違反公表制度の開始を目標に、現状について再考しより効果的な体制作りが必要であると思慮。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防署 第2警備課	担当課長名	村越 勝
(※)第2期実施計画の事業名	救急活動事業	財務会計上の事業名	救急活動事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3023 1	財務会計上の短縮番号	5475
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち	
	節	第2節消防・救急救助体制の強化	
	項目	項目3救急体制の充実と救急需要への対応	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	救急業務の進展に即した教育訓練の推進、救命率の向上を図る
事業の対象 (誰を、何を)	市民
事業の手段・方法 (どのように)	市民に対する応急手当の習得普及に努める、救急活動の実施、救急救命士の養成と技能維持及び向上、メディカルコントロール体制の整備
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	消防法第35条の5

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)	28年度 (予算)	H27/H26
事業費(千円)		12,205	10,732	8,684	10,043	80.9%
主な内訳	消耗品費	1,508	1,270	1,290	1,091	101.6%
	医薬材料費	1,194	1,385	784	597	56.6%
	負担金	3,127	5,077	4,132	5,142	81.4%
人件費(人・千円)		18.75 146,250	19.00 148,200	20.00 152,000	20.30 150,220	105.3%
内訳	正職員	18.75 146,250	19.00 148,200	20.00 152,000	20.30 150,220	105.3%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	臨時的任用職員	0	0	0	0	-
支出合計 A		158,455	158,932	160,684	160,263	101.1%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他(高速道路救急業務運)	1,733	1,651	2,556	1,704	154.8%
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		156,722	157,281	158,128	158,559	100.5%
一般財源比率 C÷A		98.9%	99.0%	98.4%	98.9%	99.4%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担が無いため。				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	救急業務は、消防法に規程されているが、救命講習に関しては応急手当普及員でも実施可能。
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	応急手当普及員による救命講習が増えることにより、講習の一部に係わる事務負担の軽減ができるだけでなく、市民自らが普及することで応急手当への関心が高まり、普及拡大にもつながる。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	出場回数	回	5,310	5,271	5,392	5,499	5,286
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	救命講習	回	95	82	82	82	84
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	救命入門コース	回	17	11	8	5	8
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	救命講習	人	873	848	919	820	840
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	救命入門コース	人	1,635	745	634	400	640
成果の達成状況				<input type="checkbox"/> A 順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない				
選択の理由				救命入門コースの回数が減少し続けているため。				
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)			
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない)	<input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある	<input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)			
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		高齢者福祉施設からの要請の増加などにより出場回数は増えている。また、救命入門コースの減少が続いているため、各学校と教育委員会へ協力を依頼しているが、学校行事との調整が難航しているのが現状である。					

ぎょう

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	出場件数は、適正利用の広報などにより減少を目指す。救命講習については、小児に対する講習の定期開催も行い、さらなる拡充を図る。救命入門コースは、学校・教育委員会に協力を依頼する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	救急出場件数の増加の中、病院前救護体制の更なる充実、強化。救命入門コースの開催の拡充。
	対 策	救命入門コースについては、各学校単位で実施されているが、実施頻度については学校間で格差が生じており、各学校、教育委員会の協力を得ながら、隔年実施を目指す。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	救急ニーズの高まりと共に、今後も救急件数の増加が考えられるため、救急救命士の養成と技能向上、救急資器材の確保整備は引き続き重要である。病院前救護体制の充実化を図るため、救命講習等の更なる啓発により、応急手当のすそを広げ、救命率の向上を目指す。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防本部総務課		担当課長名	金井 博司
(※)第2期実施計画の事業名	消防団運営事業		財務会計上の事業名	消防団運営事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3024	1	財務会計上の短縮番号	5570
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第2節消防・救急救助体制の強化		
	項目	項目4地域防災力の向上		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	災害時に初動対応ができるよう地域防災力を向上させ、消防団員の公務災害補償及び退職報償金
事業の対象 (誰を、何を)	消防団員
事業の手段・方法 (どのように)	消防団員の教育訓練実施、及び消防団員(実員)の確保並びに各種負担金の支出。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	消防組織法第6条(市町村の消防に関する責任)・第24条(非常勤消防団員に対する公務災害補償)・第25条(非常勤消防団員に対する退職報償金)

2 事業費等

区 分		25年度 (決算)		26年度 (決算)		27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		9,214		10,666		13,116		17,153		123.0%
主な 内訳	報償金	2,855		2,314		5,664		9,410		244.8%
	消耗品費	492		2,446		1,713		2,000		70.0%
	負担金	5,607		5,616		5,616		5,624		100.0%
人件費(人・千円)		1.65	12,870	1.65	12,870	0.70	4,120	1.20	7,740	42.4%
内 訳	正職員	1.65	12,870	1.65	12,870	0.40	3,040	0.90	6,660	24.2%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.30	1,080	0.30	1,080	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		22,084		23,536		17,236		24,893		73.2%
財 源	国・府支出金			250						0.0%
	地方債									-
	その他(退職報償金)	2,326		1,785		5,068		8,789		283.9%
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	19,758		21,501		12,168		16,104		56.6%
一般財源比率 C÷A		89.5%		91.4%		70.6%		64.7%		77.3%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消防組織法第6条(市町村の消防に関する責任)

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防団員数(実員)	人	176	178	178	173	180
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	教育訓練	回	261	265	266	240	240
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	公務災害件数	回	0	0	0	0	0
	☆ <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	団員加入率(定員180名)	%	98	99	99	96	100
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	入団者数	人	20	10	5	7	-
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		消防団員数については、目標とする定員180名には届かずかつともわず、充足率は全国平均の92.8%を大きく上回る99%であり、また教育訓練を行い、公務災害の発生も無いことから、目標達成できたものと考える。						
有効性・ 効率性 評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	退団者数について平成27年度は、消防団の任期満了年度であり、団本部を含め各分団において退団者が10各にのぼり各分団において欠員補充が速やかに実施され、若返りを図っているところはあるが、現状は前年より5名減である。年度内には前年度実員数まで近づけていくものである。消防団装備にあつては、平成27年度も個人装備の充実を図り、今後も計画的に個人装備を中心に充実を図るもの。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	退団者については、各分団の事情もあり、前年度と同数程度が退団予定である。装備購入にあつては、現状の予算内で充実を図る予定。	
現在抱える課題と対策	課 題	退団者の発生に対し、入団者の確保が必要となってくるもの。
	対 策	退団を予定している分団には、早期に入団者の確保をお願いし、各地域の自治会等に働きかけを行うもの。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	消防団員の確保にあつては、概ね確保できている状況であることから、現在の推移を保ちつつ、より一層の欠員補充を働きかけるもの。また、質の高い教育訓練に取り組み、公務災害の発生をゼロとすること。更に、装備については、当面個人装備の充実を図り、団員の安全管理に努めるもの。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防本部総務課		担当課長名	金井 博司
(※)第2期実施計画の事業名	消防団施設管理事業		財務会計上の事業名	消防団施設管理事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3024	2	財務会計上の短縮番号	5560
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第2節消防・救急救助体制の強化		
	項目	項目4地域防災力の向上		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	災害拠点の維持管理
事業の対象 (誰を、何を)	消防団施設(7分団)
事業の手段・方法 (どのように)	消防団施設の維持管理
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	消防組織法第6条(市長村の消防に対する責任)

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		663		559		548		937		98.0%
主な内訳	光熱水費	267		272		262		284		96.3%
	修繕料	136		17		15		369		88.2%
	通信運搬費	201		206		207		215		100.5%
人件費(人・千円)		1.25	9,750	1.25	9,750	0.30	1,880	0.40	2,580	24.0%
内訳	正職員	1.25	9,750	1.25	9,750	0.20	1,520	0.30	2,220	16.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.10	360	0.10	360	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		10,413		10,309		2,428		3,517		23.6%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	10,413		10,309		2,428		3,517		23.6%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	消防組織法第6条(市長村の消防に対する責任)

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防団施設の維持管理	箇所	7	7	7	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		災害拠点としての維持管理が出来るもの。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)		消防団施設である維持管理については、建物が年々老朽化することにより、維持管理コストが上昇することが考えられることから、施設の建て替え等も考慮する必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	平成27年度に1施設の修繕箇所が見つかったため、増額となったもの。	
現在抱える課題と対策	課 題	建物の老朽化が進むにつれ、修繕が増加する。
	対 策	継続的に、修繕を行うもの。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	今後も、施設修繕が発生する見込みであり、災害拠点となる消防団施設を継続的に修繕するものである。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防本部総務課		担当課長名	金井博司
(※)第2期実施計画の事業名	出初式開催事業		財務会計上の事業名	出初式開催事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3024	3	財務会計上の短縮番号	5490
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第2節消防・救急救助体制の強化		
	項目	項目4地域防災力の向上		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	地域防災力を向上させる
事業の対象 (誰を、何を)	消防職員、消防団員、及び自衛消防隊
事業の手段・方法 (どのように)	消防出初式の開催
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	

2 事業費等

区分	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (決算)		28年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)	117	107	123		119		115.0%
主な内訳	会場設営委託料	100	100		103		103.0%
	原材料費	14	0		18		-
	消耗品費	3	7		2		28.6%
人件費(人・千円)	0.60, 4,680	1.05, 8,190	1.85, 13,660	1.80, 12,940	176.2%		
内訳	正職員	0.60, 4,680	1.05, 8,190	1.75, 13,300	1.70, 12,580	166.7%	
	再任用短時間勤務職員	0	0	0.10, 360	0.10, 360	-	
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-	
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-	
	非常勤職員	0	0	0	0	-	
臨時的任用職員	0	0	0	0	-		
支出合計 A	4,797	8,297	13,783		13,059		166.1%
財源	国・府支出金					-	
	地方債					-	
	その他()					-	
	うち受益者負担 B					-	
一般財源 C	4,797	8,297	13,783		13,059		166.1%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A							-
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度) <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容							

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	会場設営業務
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	専門職種であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	25年度	26年度	27年度	28年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H30)
指標値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防出初式の開催	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	消防職員の士気高揚	人	97	99	97	102	104
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	消防団員の士気高揚	人	176	174	177	173	180
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況			<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない					
選択の理由			地域防災力(消防職員、団員の士気)が向上している。					
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成28年度も同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題と対策	課題	会場設営機材の老朽化
	対策	職員が補修することによりコストを削減する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	消防出初式の開催を通じて、市民に防火防災をアピールするとともに、消防職員、団員の士気を向上させ、成果として地域防災力を向上させる。	

事務事業評価シート(平成27年度実施事務事業)

担当部署名	消防本部総務課		担当課長名	金井 博司
(※)第2期実施計画の事業名	消防協会補助事業		財務会計上の事業名	消防協会補助事業
(※)第2期実施計画の分類番号/事業番号	3024	4	財務会計上の短縮番号	5495
総合計画の体系	章	第3章人、環境にやさしい安全・安心なまち		
	節	第2節消防・救急救助体制の強化		
	項目	項目4地域防災力の向上		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プランII」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 () <input type="checkbox"/> 企業会計 ()
事業の目的 (どのような結果を得るか)	火災予防思想の普及を図り、地域防災力を高める
事業の対象 (誰を、何を)	消防協会
事業の手段・方法 (どのように)	消防協会に補助金を支出することにより、市民に対し防火啓発等に努めるもの。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 27 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市消防協会補助金要綱

2 事業費等

区 分		25 年度 (決算)		26 年度 (決算)		27 年度 (決算)		28 年度 (予算)		H27/H26
事業費(千円)		100		100		100		0		100.0%
主な内訳	補助金	100		100		100		0		100.0%
										-
人件費(人・千円)		1.05	8,190	1.05	8,190	0.60	3,360	1.00	6,260	57.1%
内訳	正職員	1.05	8,190	1.05	8,190	0.30	2,280	0.70	5,180	28.6%
	再任用短時間勤務職員		0		0	0.30	1,080	0.30	1,080	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	臨時的任用職員		0		0		0		0	-
支出合計 A		8,290		8,290		3,460		6,260		41.7%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他()									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	8,290		8,290		3,460		6,260		41.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済(平成 年度)		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
2又は3の場合: 今後の直営部分のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ()
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金事業平成27年度で廃止したため、その必要なし。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度	目標値 (H30)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
指 標 値	☆ <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	防火作品(図画・習字)展示・表彰	回	1	1	1	1	1
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	消防だより、防火カレンダー作成・配布	回	1	1	1	1	1
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	歳末街頭宣伝	回	1	1	1	1	1
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	体験フェア「消防署にあつまれ～」	回	1	1	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 順調に推移している <input type="checkbox"/> B 順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		順調に推移し、若年層を含めた火災予防思想の普及に努めている。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	効率的に実施できているが、平成26年度の事務事業評価において、平成27年度を最後に補助事業を廃止決定されたものである。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成23年度～平成27年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 27 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	平成27年度をもって、補助事業終了となる。	
平成28年度の取組(平成27年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	前年度と同様、若年層を含めた火災予防思想の普及に努め、地域防災力の向上を図るもの。	
現在抱える課題と対策	課 題	幅広い年齢層に火災予防思想の普及
	対 策	池田市消防協会と連携し幅広い年齢層をターゲットとした活動を行うもの。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成29年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	平成26年度事務事業評価において廃止決定がなされたもの。	